

第545回 理事会議事録

日 時 令和4年7月29日（金）

15：15～17：35

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第545回 理事会議事録

日 時 令和4年7月29日（火） 15:15～17:35

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、服部剛明、鈴木正明、牧田敏明、亀谷寧一
松井藤雄、竹内豊和、勝間田賢一、望月良明

欠席者（理事）齋 秀之、（監事）鈴木達美、（相談役）杉山博

理事9名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 「測量の日」記念事業「地図教室」について

望月事務局長から、今年度の地図教室について説明があり、理事会は審議した結果、小学校3校と1団体で実施することを了承した。

また、測量や地図、測量業の役割がわかる資料を配布していくこととした。

議題2 県交通基盤部関係者との意見交換会について

望月事務局長から、企画委員会が取りまとめた意見交換資料の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

なお、県との意見交換会は、9月9日（金）静岡県産業経済会館3階特別会議室において、9時半からの2時間の予定で行われる。

議題3 中部地方整備局への要望について

望月事務局長から、企画委員会がまとめた要望の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題4 静岡理工科大学理工学部土木工学科「静岡土木技術研究会」について

望月事務局長と牧田副会長兼西部支部長から、大学とのこれまでの経緯の説明がなされた。また、次回開催当番を見合わせ、県建設コンサルタンツ協会技術部会と連携を図りつつ、3次元測量等必要な課題があれば研究会に相談していくことを提案した。理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題5 社長研修会（10月13・14日（木・金））について

望月事務局長から研修会の内容の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題6 機関誌「静測協2023新年号」について

望月事務局長から、機関紙の進捗状況等の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題7 会員名簿のP2.3の掲載内容の変更について

望月事務局長から、会員名簿の2頁の災害協定締結市町数と3頁の土木積算S・E制度の掲載内容変更の説明がなされた。災害協定は、県下35市町のうち昨年度で34市町と締結し、表の役割を終え、いまだ利用の少ないSMILES利用状況図の掲載が提案された。理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題8 令和4年度独占禁止法遵守研修会について

望月事務局長から、今年度行う研修会の説明がなされた。また、講師は公正取引委員会事務総局中部事務所から招くこととした。理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題9 慶弔に関する役員会申し合わせ事項について

望月事務局長から、7月15日の正副会長会議に審議した申し合わせ事項の変更について説明があり、理事会は、審議した結果、これを承認した。

議題10 一般財団法人国土技術研究センターと建設関連3団体とのヒヤリングについて

望月事務局長から、各正副会長は9月8日（木）15～17時に出席することが説明された。会長からは、このヒヤリングに合わせ、会員の意向を確認したいため、アンケート調査を行うこととした。

理事会は、審議した結果、修正したアンケート調査を行い、会員の意見をまとめることを承認した。

議題11 専務理事兼事務局長の任期延長について

望月事務局長から任期延長の説明がなされ、藤山会長からは50周年事業が行われることと、記念誌の発行までは居てもらいたいこと。引継ぎは半年ぐらいか

けて行うように時期が来たら、すぐに対応するように話された。

理事会は、審議した結果、任期を1期2年の延長を承認した。

議題 12 建産連の県交通基盤部との意見交換会における提出議題について

望月事務局長から、テーマ働き方の推進について1件あることが説明された。

理事会は、審議した結果、これを提出議題とした。

報 告

1 6月30日全測連定時総会について

望月事務局長から、岩松新会長の就任挨拶新聞記事と約款が報告され、総会資料が回覧された。

2 全測連中部地区協議会役員会について

望月事務局長から、全測連中部地区協議会第1回役員会の報告がなされた。

3 日測協中部支部報告会について

望月事務局長から、中部支部の報告がなされた。

4 山静神県測協の災害時応援協力協定に伴う訓練について

望月事務局長から、訓練の仕方について調整している報告がなされた。

5 災害復旧事業技術研修会（令和4年6月23日）について

望月事務局長から、オンライン会議参加会場36箇所、受講者125名、CPDレポート提出者70名の報告がなされた。

6 実務者向けセミナー（UAVのビデオ講習会）（令和4年6月29日）について

望月事務局長から、79名の参加が報告された。

7 土木積算定期講習会（令和4年7月6日）について

望月事務局長から、当日の3名の欠席を除く165名の出席が報告された。

- 8 浜工どぼくらぶ講座（7月8日西部支部活動）について
望月事務局長から、西部支部活動が報告された。
- 9 第2回技術講習会「測量のためのドローン操縦研修会（基礎講座）」について
参加者19名によるアンケートの評価も高い実地研修が報告された。
- 10 第31回奥野ダム一日ダム教室（7月27日東部支部活動）について
望月事務局長から、東部支部活動が報告された。
- 11 富士宮市災害時応援協定・ライフライン防災連絡会について（8月1日）
望月事務局長から、松井災害対策委員長が出席する報告がなされた。
- 12 県・建産連共催「建設産業構造改善推進のつどい」9月8日開催について
望月事務局長から、会員1社2名と望月の参加が報告された。
- 13 令和4年度（2022）慶弔費支出状況について
望月事務局長から、今年度3回の支出の報告がなされた。
- 14 行事予定表
望月事務局長から、主な日程が報告された。
- 15 その他
 - ・新型コロナウイルス感染症の農耕接触者の取扱い等について
 - ・「B.1.1529系統（オミクロン株）が狩猟である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所毎の農耕接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について」の改正に伴う再周知について
 - ・新型コロナワクチンの3回目接種に関する説教的な周知について
 - ・静測協の今後の講習会や研修会の実施について
 - ・全測連の完成測量売上高調査依頼について
 - ・感染拡大防止のための効果的な換気について以上、事務局長から報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長が記名押印する。

令和4年9月16日

会 長
代表理事 藤 山 義 修 ⑩